

札幌市立大学 教育支援プロジェクトセンター

2026年度（令和8年度） 認定看護管理者教育課程サードレベル

募集要項

募集期間：2026年4月6日（月）～2026年4月30日（木）必着

提出書類の記入に際し、記入もれや不備のないように注意してください。

開催期間：35日間

第Ⅰ期：2026年 8月25日（火）～2026年 9月11日（金） （14日間）

第Ⅱ期：2026年 11月 4日（水）～2026年 11月 19日（木） （12日間）

第Ⅲ期：2027年 1月 12日（火）～2027年 1月 27日（水） （8日間）

*上記期間に加えて、10月13日（火）～12月18日（金）の期間に1日間の実習を行います。

募集定員：30名

開催場所：札幌市立大学 桑園キャンパス



札幌市立大学
SAPPORO CITY UNIVERSITY

目 次

I. 認定看護管理者教育課程について	1
II. 札幌市立大学教育支援プロジェクトセンター 認定看護管理者教育課程サードレベルの概要	1
1. 認定看護管理者教育機関	1
2. 教育理念	1
3. 教育目的	1
4. 到達目標	1
5. 受講要件	2
III. 教育課程（授業科目一覧）	3
IV. 募集概要	4
1. 募集定員	4
2. 開催期間	4
3. 授業形態	4
4. 受講に係る費用	4
5. 受講の申し込みに必要な書類	5
6. 応募期間	5
7. 応募方法・応募上の注意	5
8. 受講者選考方法	6
9. 選考結果通知	6
V. 修了要件	6
VI. その他	7

提出書類 A 様式 1

提出書類 B 様式 2

提出書類 C 様式 3(1 枚目-表紙)

提出書類 C 様式 3(2 枚目-論文)

提出書類 D 様式 4

提出書類チェックリスト

I. 認定看護管理者教育課程について

本教育課程は、急速な社会変化に対応する医療・看護サービスの質向上を担うことができる看護管理者の育成を目的としていますので、趣旨をご理解の上、意欲ある方の応募を期待します。

II. 札幌市立大学教育支援プロジェクトセンター 認定看護管理者教育課程 サードレベルの概要

1. 認定看護管理者教育機関

設置主体:札幌市立大学

教育機関名:札幌市立大学 教育支援プロジェクトセンター

教育機関の所在地:北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

教育機関代表者・専任教育担当者:看護学研究科・看護学部 教授 松野千代美

開催場所:札幌市立大学 桑園キャンパス

2. 教育理念

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供することを目指し、一定の基準に基づいた看護管理者を育成する体制を整え、看護管理者の資質と看護の水準の維持及び向上に寄与することにより、保健医療福祉に貢献することを目的とする。

3. 教育目的

多様なヘルスケアニーズを持つ個人、家族、地域住民及び社会に対して、質の高い組織的看護サービスを提供するために必要な知識・技術・態度を習得する。

4. 到達目標

- 1) 保健医療福祉の政策動向を理解し、それらが看護管理に与える影響を考えることができる。
- 2) 社会が求めるヘルスケアサービスを提供するために、看護現場の現状を分析し、データ化して提示することができる。
- 3) 経営管理の視点に立ったマネジメントが展開できる。

5. 受講要件

次の 1) から 3) のすべての要件を満たしていること。

- 1) 日本国の看護師免許を有する者。
- 2) 看護師免許を取得後、実務経験が通算 5 年以上ある者。
- 3) 認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。または、看護部長相当の職位にある者、もしくは副看護部長相当の職位に 1 年以上就任し、ファーストレベル、セカンドレベル教育課程の知識、技術、態度を修得している者。

Ⅲ. 教育課程（授業科目一覧）※講師は令和7年度のもの。令和8年度は変更の場合があります。

教科目 (時間)	単 元	科目区分 (時間)	講 師 (所 属)
ヘルスケア システム論 Ⅲ (30 時間)	1) 社会保障制度・政策の 動向	講義(6)	大久保一郎(茅ヶ崎市保健所)
	2) 看護制度・政策の動向	講義(9)	齋藤訓子(一般社団法人全国訪問看護事業協会)
	3) ヘルスケアサービスの 創造	講義(15)	小木紀親(東京経済大学) 島井健一郎(メディカルデザイン総合研究所) 今野好江(訪問看護ステーション禎心会北) 村本好孝(札幌なかまの杜クリニック) 笹田友恵(NPO 法人つながりひろば)
組織管理論 Ⅲ (30 時間)	1) 組織デザインと組織運 営	講義(18)	牧野憲一(旭川赤十字病院) 深澤優子(社会医療法人社団正志会本部/R&D Nursing ヘルスケア・マネジメント研究所) 千葉美恵子(市立札幌病院) 大林由美子(山口赤十字病院) 小藤幹恵(前石川県看護協会)
		演習(6)	松野千代美(札幌市立大学)
	2) 組織における倫理	講義(6)	前田朝子(天使大学非常勤講師) 葛西陽子(手稲溪仁会病院)
人材管理Ⅲ (15 時間)	1) 社会システムと労務管 理	講義(9)	和田昌代(ほぷら社会保険労務士法人) 櫛引久丸(済生会支部北海道済生会) 田中いずみ(手稲溪仁会病院)
	2) 看護管理者の育成	講義(3)	松野千代美(札幌市立大学)
	3) 特別講義(公開講座)	講義(3)	未定
資源管理Ⅲ (30 時間)	1) 経営戦略	講義(12)	高橋泰(国際医療福祉大学) 工藤高(株式会社 MM オフィス)
		演習(3)	松野千代美(札幌市立大学)
	2) 財務管理	講義(9)	渡邊寧子(渡邊寧子税理士事務所) 富樫正浩(公認会計士・税理士富樫正浩事務所)
3) 組織的情報管理	講義(6)	宇都由美子(株式会社かごしま医療 IT センター)	
質管理Ⅲ (30 時間)	1) 経営と質管理	講義(15)	須田倫子(北海道勤労者医療協会) 坂上真弓(NTT東日本札幌病院) 松野千代美(札幌市立大学)
		演習(6)	松野千代美(札幌市立大学)
	2) 組織の安全管理	講義(9)	大山利枝(斗南病院) 岡林靖子(北海道大学病院)
統合演習Ⅲ (45 時間)	1) 演習	演習(36)	松野千代美(札幌市立大学) 他演習支援者
	2) 実習	実習(9)	松野千代美(札幌市立大学)
その他 (9 時間)	1) ヒューマンネットワーキ ング	その他(3)	松野千代美(札幌市立大学)
	2) 正しい統計データの 探し方、使い方	講義(3)	丸山洋平(札幌市立大学)
	3) 効果的な表現方法、 レイアウトの基礎	講義(3)	安齋利典(実践女子大学) 松野千代美(札幌市立大学)

IV. 募集概要

1. 募集定員 30名

2. 開催期間

第Ⅰ期:2026年8月25日(火)～2026年9月11日(金) (14日間)

第Ⅱ期:2026年11月4日(水)～2026年11月19日(木) (12日間)

第Ⅲ期:2027年1月12日(火)～2027年1月27日(水) (8日間)

*上記期間に加えて、10月13日(火)～12月18日(金)の期間に1日間の実習を行います。

(実習日は受講者が主体的に実習先との調整により、決定します。)

計 35日間 認定看護管理者教育課程カリキュラム基準【サードレベル】を含む189時間。

*8月25日(火)は、開講式及びオリエンテーションを行います。

*1月27日(水)は、修講式及び今後に必要な手続きなどの説明を行います。

*修了後、フォローアップ研修を予定しています(日時未定)。費用は受講料に含まれます。

開講曜日・時間: 月～金曜日 9:30～12:30、13:30～16:30

*土・日・祝日に授業がある場合や、講師等状況により、急遽予定が変更になる場合がありますので、ご注意ください。

3. 授業形態

原則、対面授業を予定していますが、講師・受講者の事情により、オンラインによる受講も考慮します。状況に応じて対応しますので、ご相談ください。

*遠隔授業時のパソコン、WEBカメラ、マイクやインターネット環境等は各自でご準備ください。

4. 受講に係る費用

1) 選考手数料 10,000円(非課税)

2) 受講料 200,000円(非課税)

選考手数料10,000円は下記口座へゆうちょ銀行又は郵便局からお振込みください。

なお、振込手数料は、本人負担です。

【振込先】 口座名称:公立大学法人札幌市立大学

口座番号:02740-8-96812

払込取扱票の「通信欄」に「認定看護管理者教育課程サードレベル」、「ご依頼人」欄には受講者の住所・氏名・電話番号を必ず記入してください。

また、事情により受講者名以外(病院名や院長名など)で入金される場合は、「通信欄」に受講者の氏名を必ず記入してください。

なお、受講料の納付方法については、受講決定の際にご案内します。

5. 受講の申し込みに必要な書類

1) 受講申請書 提出書類 A 様式 1

2) 看護師免許証の写し(A4判に縮小してください)

3) 小論文 提出書類 C 様式 3

あなたが看護管理者として、これまでに取り組んだ実績を次の 4 つの課題から1つ取り上げ、論文題目(テーマ)を各自で設定し、その内容について具体的に述べてください。

(A4用紙、10.5ポイント以上、1,600字程度、手書き不可)

- ① 自部署における組織的改善
- ② 自部署と他部署(他職種)との連携
- ③ 自施設と他施設との地域連携
- ④ その他の取り組み

4) 各受講要件を確認する書類

受講要件		必要添付書類
(1)	認定看護管理者教育課程セカンドレベルを修了している者。	セカンドレベル修了証の写し
(2)	看護部長相当の職位にある者。	左記職位に関する施設長の公印がある勤務証明書(提出書類 B 様式 2)
(3)	副看護部長相当の職位に 1 年以上就いている者。	左記職位に関する施設長の公印がある勤務証明書(提出書類 B 様式 2)

5) 選考手数料の振替払込請求書兼受領証の写し

6) 封筒 1 部(選考結果通知用)

*長形 3 号に 460 円切手(簡易書留用)を貼り、送付先宛名を記入して 1 部作成のうえ同封してください。

提出書類の様式は、本学ウェブサイト <https://www.scu.ac.jp/> からダウンロードしてください。

6. 応募期間

2026 年 4 月 6 日(月)～2026 年 4 月 30 日(木)必着

7. 応募方法・応募上の注意

1) 必要書類を A4 サイズの封筒(角形 2 号)に入れ、下記の応募先へ簡易書留で郵送してください。なお、封筒表面余白に「サードレベル応募書類在中」と朱書きしてください。

【応募先】 〒060-0011 北海道札幌市中央区北 11 条西 13 丁目

札幌市立大学 桑園事務室 サードレベル 担当

2) 応募書類に不備がある場合は受理できません。また、応募後の書類の内容変更はできませんが、応募後に氏名・住所・電話番号に変更があった場合には、本学桑園事務室 サードレベル担当(TEL:011-726-2500)まで連絡してください。

3) 受講要件毎に応募書類が異なりますので、注意してください。

4) 一度受理した応募書類及び選考手数料は返還しません。

- 5) 応募書類に虚偽の記載をした場合は、受講開始後であっても受講許可を取り消すことがあります。

8. 受講者選考方法

- 1) 提出書類(小論文含む)により総合的に判定します。
- 2) 小論文の評価基準

項目	評価の視点
I.課題の理解	1.論点が論文題目(テーマ)に対応している
II.思考力	1.問題意識が明確である
	2.事実や経験が概念化されている
	3.様々な角度から考察し、自らの主張が述べられている
III.論述力	1.主張に一貫性がある
	2.論理的に構成されている
	3.適切な言葉・表現を用いている
	4.誤字・脱字がない

- 3) 札幌市立大学 認定看護管理者教育課程サードレベル運営委員会の審議により受講者を選考します。

9. 選考結果通知

選考結果は7月上旬頃、郵送にて通知します。

V. 修了要件

- 1) 本教育課程の修了要件は、次の3要件において評価基準をすべて満たしていること。
- ① 出席状況:各教科目の所定の時間数の5分の4以上の出席があること。
- ② レポート:各レポート(第I期・第II期修了レポートおよび人材管理Ⅲ)と統合演習レポート(自己の組織を刷新するための事業企画評価)評価。
評価は、A(80点以上)、B(79点~70点以上)、C(69点~60点以上)、D(59点以下)の4段階とし、C以上を合格とする。
- ③ 口頭試問:評価はA、B、C、Dの4段階とし、C以上を合格とする。

VI. その他

- 1) 再受講は、出席時間不足及び教科目不合格による未修了者について、次年度に限り当該教科目の受講ができます。
 - ① 必要書類
 - ・ 再受講申請書(提出書類 D 様式 4)
 - ・ 封筒1部(選考結果通知用)
(長形 3 号に 460 円切手(簡易書留用)を貼り、送付先宛名を記入して同封してください)
 - ② 応募方法
 - ・ 必要書類を P5 に記載の応募先へ簡易書留で郵送してください。
 - ③ 再受講の応募期限
 - ・ 7 月中旬まで
 - ④ 再受講の費用
 - ・ 無料
 - ⑤ 再受講の決定
 - ・ 提出書類により教育機関代表者が決定し、選考結果は 7 月中旬に郵送にて通知します。
 - ⑥ 再受講の修了要件
 - ・ P6 記載の本教育課程の修了要件に準ずる。ご不明点はお問い合わせください。
- 2) 本教育課程は、学校教育法第 105 条の「特別の課程」として位置づけられており、教育課程を修了した者に履修証明書を交付しています。なお、大学設置基準第 31 条第 2 項に基づく単位の授与は行いません。
- 3) ご提出された個人情報、「札幌市立大学個人情報保護ポリシー」に則り、適切に取り扱います。受講者選考及び受講に関する目的以外には使用しません。ただし、個人を特定しない形で統計資料等に使用する場合があります。

問い合わせ先

札幌市立大学 桑園事務室 サードレベル 担当

TEL:011-726-2500 e-mail:so.kyomu@scu.ac.jp

【 受 講 申 請 書 】

*各欄に正確に記載、又は該当するものに印をつけてください。記載の不備は無効といたします。

	記入日 西暦 年 月 日
ふりがな 氏名	緊急連絡先 (携帯電話など連絡のとれる番号) Tel : E-mail :
職種 (○印をつけてください) 保健師 ・ 助産師 ・ 看護師	実務経験 年
ふりがな 所属施設名 施設住所 〒 ー	Tel : ()
所属施設以外を受取りを希望される方のみご記入ください。 住所 〒 ー	Tel : ()
該当する受講要件に○印をつけてください	
(1) 認定看護管理者教育課程セカンドレベル修了者	
(2) 看護部長相当の職位にある者	
(3) 副看護部長相当の職位に1年以上就いている者	
この研修におけるあなたの受講動機・学習課題についてお書きください。	
書き切れない場合は、別紙を作成し添付しても構いません (A4判)。	

勤 務 証 明 書

西暦 年 月 日

氏名 _____

1 在職期間

上記の者は当施設において、以下のとおり勤務している／したことを証明します。

西暦

_____年_____月から

_____年_____月まで

通算 _____年_____月間

2 職位

上記の者は当施設において、以下の職位である／あったことを証明します。

西暦

_____年_____月から

_____年_____月まで 職位_____

施設名

所在地

施設長名

印

小 論 文

西暦 年 月 日

氏名 _____

所属施設名 _____

論文題目 (テーマ)

『

』

氏名()

A large empty rectangular box with a thin black border, intended for the applicant to write their name. It occupies most of the page below the name label.

【 再 受 講 申 請 書 】

*各欄に正確に記載、又は該当するものに印をつけてください。記載の不備は無効といたします。

		記入日	
		西暦	年 月 日
ふりがな 氏名	緊急連絡先（携帯電話など連絡のとれる番号） Tel : E-mail :		
職種（○印をつけてください）	保健師 ・ 助産師 ・ 看護師	実務経験	年
ふりがな 所属施設名			
施設住所 〒	—		
		Tel :	()
所属施設以外の受取りを希望される方のみご記入ください。			
住所 〒	—		
		Tel :	()
今年度受講教科目	初回サードレベル受講年度		
<input type="checkbox"/> ヘルスケアシステム論Ⅲ	<input type="checkbox"/> 質管理Ⅲ		
<input type="checkbox"/> 組織管理論Ⅲ	<input type="checkbox"/> 統合演習Ⅲ	年度	
<input type="checkbox"/> 人材管理Ⅲ	<input type="checkbox"/> その他		
<input type="checkbox"/> 資源管理Ⅲ			
再受講希望理由			

※前年度未修了者のみが申請できます。

